



【目指す児童像】

自分が好き 友達が好き 学校が好き 東谷が好き

【統一理念(コンセプト)】「やる気」「根気」「負けん気」

中学校区「生活・学習アンケート」から…

週末から雨が続き、いよいよ梅雨の本番を迎えたようです。夏休みまでの日数も1ヶ月を切りました。

さて、毎年、東谷中学校区の3校では、同じ内容の「生活・学習アンケート」を行い、子どもたちの指導に生かしていくようにしています。本年度も5月にアンケートを行いました。質問の中には、いじめなどの友達関係のこと、学習の理解度に関することなどの学校生活についてのことがあります。ご存知かですが、「仲間外れにされたことがある」と答えた子どもがおり、今後の見守りが必要なものもあります。また、学習に関しても、「あまり理解できない」と答えた子どもがおり、復習を行っていかねばならないと感じるところです。

生活面のアンケートについては、朝食を食べていると回答した子どもがほとんどであることなど、日ごろから、ご協力いただいていることが多いと感じました。しかし、いくつかの点について、保護者の皆様に、さらなるご協力をお願いしたいことがございます。

一つ目は、**睡眠時間**です。小学生の理想的な睡眠時間は、9～11時間とされています。子どもたちの回答(起床時刻と就寝時刻)から考えると、およそ8時間程度と予想されます。中には、夜11～12時に就寝している子どももいます。睡眠中は、心の安定が図られ、その日の記憶の整理が行われたり、成長ホルモンの分泌により骨や筋肉の成長が促されたりします。気温が上がり、寝苦しい夜もありますが、子どもたちの睡眠時間の確保にご協力ください。

二つ目は、**メディア(携帯電話、スマートフォン、タブレット、テレビなど)に触れる時間**です。「使わない」「見ない」と答えた子どもがいる一方で、2時間以上メディアに触れている子どもが約30～50%います。長時間のメディアとの接触は、注意力や記憶力を低下させたり、言語能力の発達を阻害したりするといわれています。日本小児科医会は「2時間が限度であろう」としていますし、アメリカ合衆国の小児科学会では1時間以下を勧めているそうです。どちらにしても、本校の子どもたちは、もう少し、メディアに触れる時間を短くした方がよさそうです。夏休みを前に、お子様とメディアに触れる時間について話し合い、約束を決めるとよいのではないかと考えます。

三つ目は、**家庭学習の時間**です。休み以外の日、家庭で「学習をしない」と回答した子どもが25%でした。本校では、「学年×10分」の家庭学習を推奨しています。漢字や計算の練習、音読、読書など考えられる内容はたくさんあります。「何をさせるとよいのか…」と迷われる場合は、7月の個人懇談の際に、担任にご相談ください。二つ目のメディアに触れる時間がコントロールされると、学習時間の確保につながるかもしれません。

各ご家庭のご事情等がおありだと存じますが、夏休みの前に以上3点の時間の使い方を子どもたちと話すことは、大変意義深いと考えます。ぜひ、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

7月の主な行事

※ 今後の状況により、中止や変更がある場合もあります。ご了承ください。

3日(水) 「へえ～すごいぞ北九州」学習(4年)
 4日(木) アスリート教室(4、5年)
 スクールカウンセラー来校
 4日(木)、5日(金) 短縮授業 14:45頃下校
 10日(水) 社会科見学(5年)
 11日(木) 東谷中校区えがおミーティング(5、6年)

16日(火)、17日(水) 個人懇談会
 18日(木) 歯みがき指導(2、6年)
 給食終了
 19日(金) 終業式
 ※ 8月26日(月) 2学期始業式
 8月27日(火) 給食開始